

106昇順と降順(11)

昇順と降順(11)

ソート order by asc(desc)

整列の仕方には、には、小さいものから大きいものへ順である昇順と、その逆の、大きいものから小さいものへの順である降順との二種類がある。order by 句に、項目名を 並べるだけだとデフォルト値がとられる。通常は、昇順がデフォルト値である。 もしも、降順での整列をしたいのなら、項目名の後ろに、予約語 desc (desendingの略)をつければいい。普段は使う必要はないが、もし、整列の方向をはっきりと示したかったら、同じく、予約語 asc (ascendingの略)をつければ良い。

例 11: テーブル「仕入」を部門番号（降順）と業者番号（昇順）で整列

```
SELECT 仕入.部門番号,仕入.業者番号,仕入.単価,仕入.数量
FROM 仕入
WHERE 仕入.部門番号 BETWEEN 8 AND 10
ORDER BY 仕入.部門番号 DESC,仕入.業者番号 ASC
```

部門番号	業者番号	単価	数量
10	1		500
10	2	900	38
10	2	170	25
10	2	810	63
10	2	740	99
10	2	100	48
10	2	990	22
10	2	450	15
10	5	300	78
10	5	600	89
10	5	860	12
10	5	540	60
10	5	120	44
10	5	430	84
10	5	940	53

部門番号	業者番号	単価	数量
9	2	400	81
9	2	700	35
9	2	560	82
9	2	170	78
9	2	190	56
9	2	330	88
9	2	610	10
9	5	860	63
9	5	130	66
9	5	360	12
9	5	920	79
9	5	640	68
9	5	410	26
9	5	180	20
8	4	160	12
8	4	600	59
8	4	220	11
8	4	120	28
8	4	890	96
8	4	590	13
8	4	780	77